

## つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書 (平成 29 年度)

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	3	24	土	9 : 00	16 : 00	藤金の森	8 人
活動名称	藤金の森整備					報告者：小沼	

### ＜主な活動内容＞

- 森内にある枯れ木・朽ち木を伐採した。(合計 11 本を伐採)
- 対象の樹木は広葉樹が多く、どちらに倒れるか見極めが難しい木が多くあったため、ロープで引っ張るか、ワイヤーとチェンブロックを使用し、安全を確保しながら実施した。
- チェンソーの実地訓練としてたくさんの伐採をすることができ、クラブとしての技術向上を図ることができた。伐採方法や安全面でも学習できた。
- 何年も生きてきた大木を切り倒した後の地響きは、一種の快感であり、チェンソーの魅力でもある。
- 伐採後は玉切りにして、一定場所に積み上げて森内を整備した。
- 桜の朽ち木伐採にはなめこ菌を植菌した。  
早ければ秋にはなめこが取れそうである。
- 坂戸の一二三富の会より板材の製材依頼があり、シルバーに設置してある製材機で製材した。

### ＜里山参加会員＞

佐野英、吉井、牛島、竹原、小沢弘、脇谷、井上、小沼

### ＜活動写真＞

